

新潟市発 >>> 健康行き



新潟市健康経営認定制度

始めよう! 進めよう!

健康経営[®]

健康経営事例集

ガイドブック



CONTENTS

- 「健康経営」のススメ
- 新潟市健康経営認定制度
- にいがたヘルスパートナー登録制度
- 事例企業インタビュー
- 新潟市働きやすい職場づくり推進フォーラム
- 新潟市健康経営認定制度認定事業所一覧／支援団体等



新潟市は、新潟市健康寿命延伸計画[アクションプラン]に基づき、市民の健康づくりと企業の健康経営を推進します。



花開く活力、広がる笑顔、政令市新潟

「健康経営」のススメ

「従業員の健康は個人の問題」であって、 係る支出を「コスト」と思っていないか？

従業員の健康増進のために係る支出を、将来の収益性向上等に向けた前向きな「投資」と捉え実践する「健康経営」という経営手法が注目されています。

業績の向上、企業価値の向上に向けて健康経営をはじめませんか？

「健康経営®」とは

「企業が従業員の健康に配慮することによって経営面においても大きな成果が期待できる」との基盤に立って、健康管理を経営的視点から考え、戦略的に実践することを意味しています。

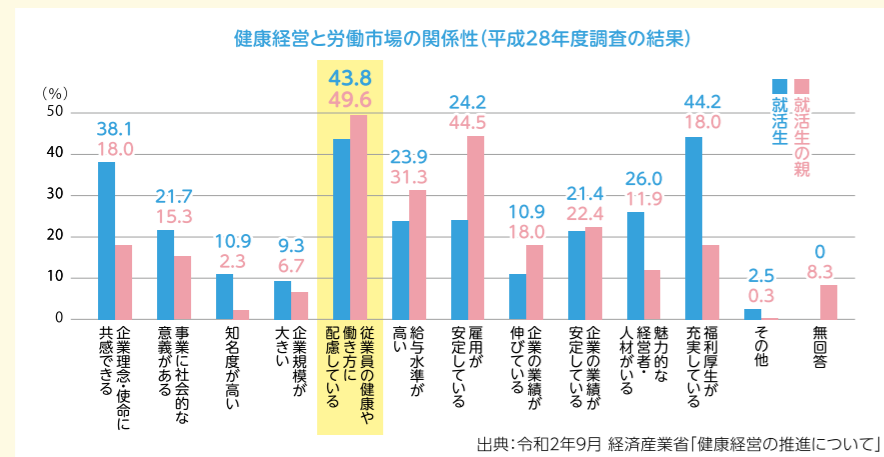
従業員の健康管理・健康づくりの推進は単に医療費という経費の節減のみならず、生産性の向上、従業員のモチベーションの向上、企業イメージの向上等の効果が得られ、かつ企業におけるリスクマネジメントとしても重要です。従業員の健康管理者は経営者であり、その指導力の下、健康管理を組織戦略に則って展開することが企業経営にとってますます重要になっていくものと考えられます。

※「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

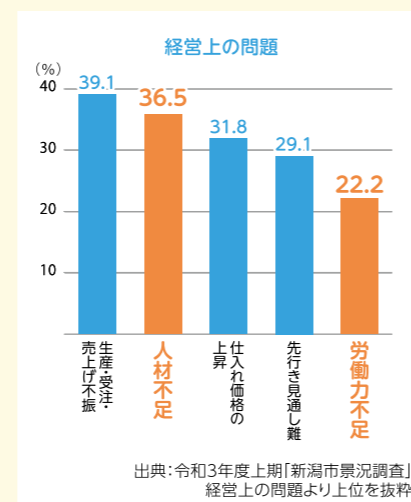


企業の状況

就活生と就活生の親は、
「従業員の健康や働き方に配慮している」ところに
魅力を感じている



新潟市の多くの企業が
人材に対する課題を抱えている



就活生とその親に「将来、どのような企業に就職したい(させたい)か」を3つまで選んでもらったアンケート結果によると、「従業員の健康や働き方への配慮」は双方で特に回答率が高くなっています。(左のグラフ)

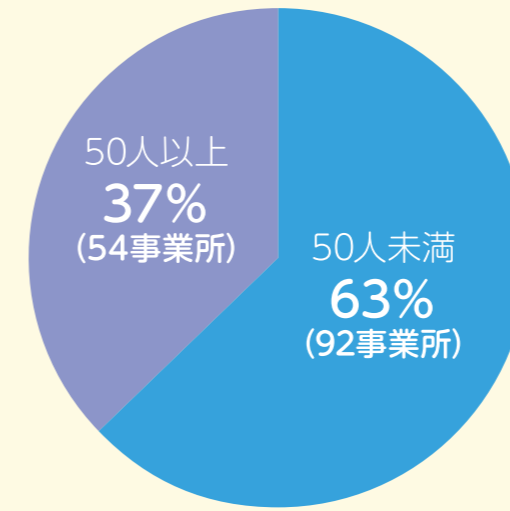
また、新潟市内の企業の経営上の問題についてのアンケート結果によると、人材に関する課題が上位に挙がっています。(右のグラフ)

「健康経営」の実践により従業員の健康づくりに取り組むことは、経営課題の解決の一助となります。

「健康経営」の取組状況

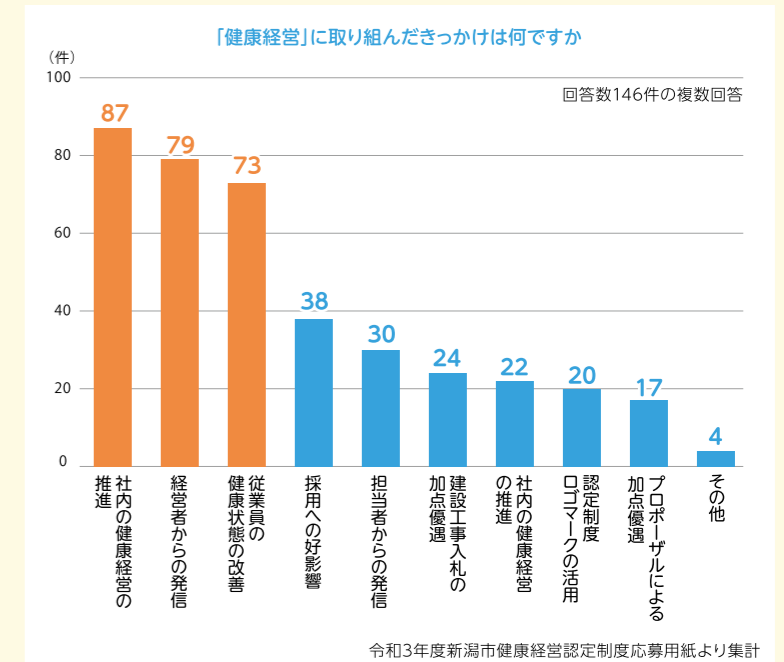
新潟市においても、多くの事業所が「健康経営」に関心を示しています。

新潟市の「健康経営」認定事業所は
50人未満の事業所が多い



令和3年度新潟市健康経営認定事業所146事業所のうち従業員50人未満の事業所が6割を占めています。また、業種別では、建設業が最も多く、次いでサービス業、卸売業・小売業が多くなっています。

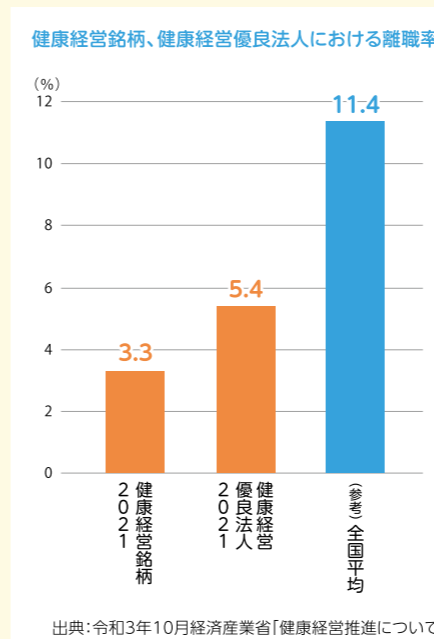
「健康経営」への取組は経営の柱の一つ



従業員の健康づくりに積極的に取り組んでいくために、健康経営の推進を経営の柱として位置づけること、経営者の発信が大切です。

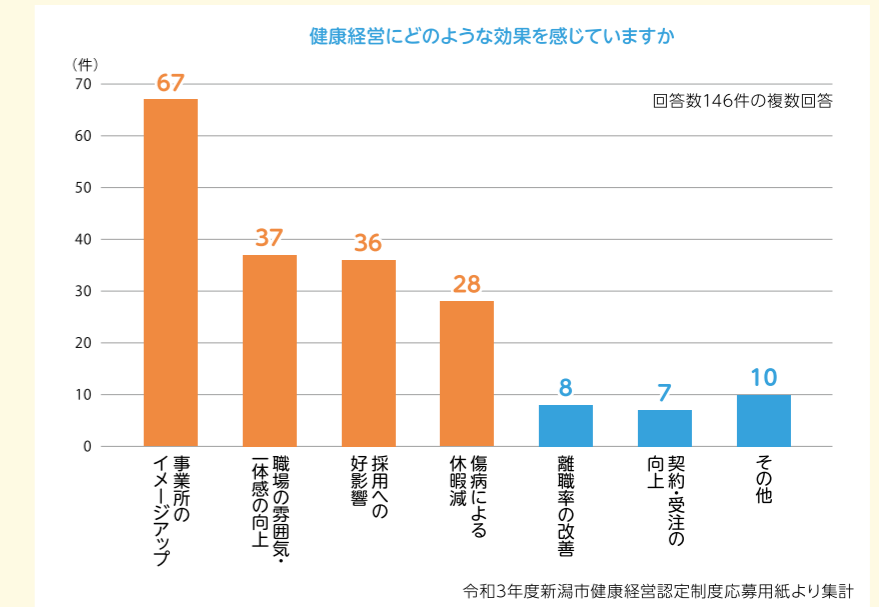
導入による効果

「健康経営」に取り組む企業は
離職率が低い



健康経営度の高い企業は、離職率が低い傾向にあります。

「健康経営」開始後、イメージアップを実感



「健康経営」は「従業員を気遣い大切にしている」という姿勢の表われであり、イメージが向上することにより、お客様からの信頼度が高まり、採用活動の活性化にもつながります。事業所全体で健康づくりを進めていくことで、職場の雰囲気や一体感も向上し、結果的に生産性と業績の向上につながります。

何からはじめたらいいの？

健康経営宣言をしよう

経営者が事業所の経営理念に基づき、「健康経営宣言」を作成しましょう。具体的な内容を記載するとよりよい宣言になります。どのような事業所を目指すのか、そのためにどのような取組を行うのかを宣言しましょう

健康経営宣言

株式会社〇〇は、従業員の健康管理を経営課題の一つと捉え、従業員とその家族の健康づくりを積極的に進めることにより、従業員がいきいきと仕事ができる事業所を目指します。

- 定期健康診断の受診率100%を目指し、受診勧奨を徹底します。
- 健康づくりに関するセミナーを実施します。
- 健康づくりコーナーを事業所内に設置し、血圧計や体重計を設置します。

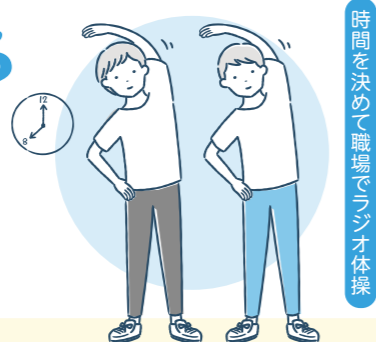
株式会社〇〇
代表取締役社長 新潟 太郎

担当者を決めよう

経営者の想いを形にし、健康経営を実践する体制を構築するために、**担当部署**や**担当者**を決めましょう。担当者が企画等を行うことが大切です。担当者が決まったら**健診結果**などを**参考に、自社の健康課題を把握**しましょう。**外部の人材の活用**(健康保険組合や、産業保健総合支援センターなど)も検討するとよいでしょう。

できることから始めよう

取り組めそうなことから第一歩を踏み出しましょう。



取組を考えるポイント

健康課題

- 運動習慣のない従業員が多い
- 健康診断で「肥満」と判定された従業員が多い



取組例

- エレベーターを使わずに、階段を使うよう呼びかける
- 「新潟市ウォーキングチャレンジ」に参加する
- 社員食堂のメニューに野菜を多く使ったメニューを加え、カロリーを表示する
- 事業所内に体重計を設置する



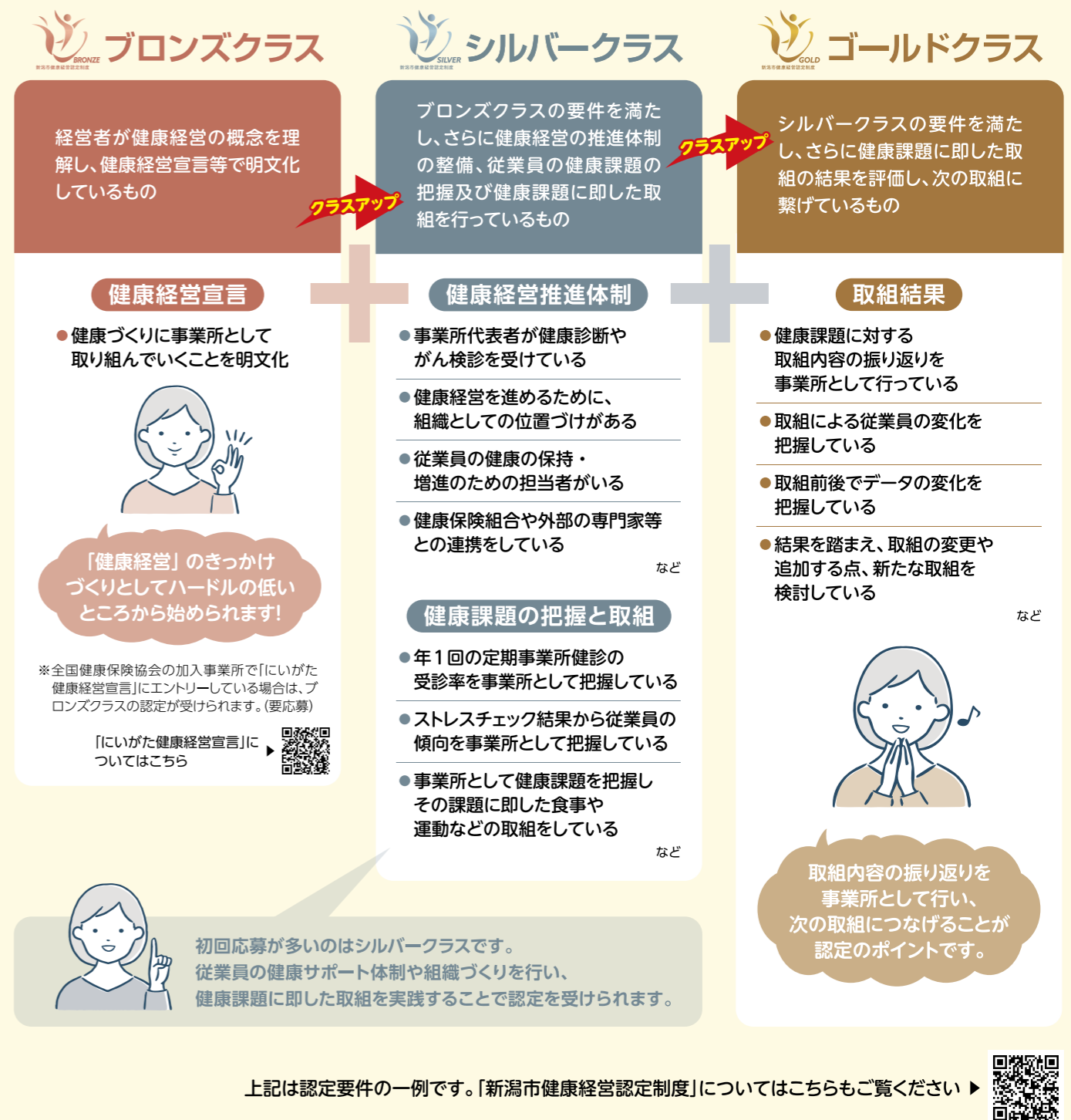
「新潟市ウォーキングチャレンジ」についてはこちらをご覧ください



新潟市健康経営認定制度

新潟市健康経営認定制度の特徴

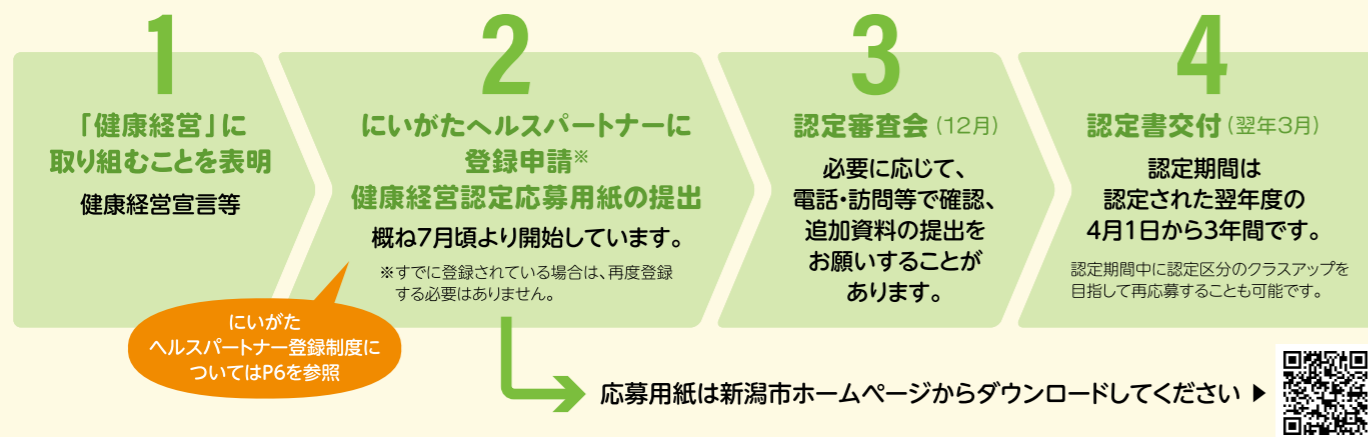
事業所における健康経営の取組について、「経営者(事業所代表者)の理解と関与」、「健康経営の推進」、「取組の評価」の観点から評価し、3つの区分で認定します。どのクラスからでも応募が可能で、クラスアップの方法が明確化されているのが新潟市健康経営認定制度の特徴です。



認定の対象

- 市内事業所
(市内に本社・本店、支社・支店、営業所等を有する事業所及び各種団体であること ※NPO法人、公益法人等を含む)
- 市税を滞納していないこと
- 民事再生法及び会社更生法に基づく再生又は更生手続開始の申立てがなされていない者であること
- 暴力団等の反社会的勢力に所属せず、これらのものとの関係を有していないこと
- 経営者の他に従業員が1名以上いること

認定の手続き



認定のメリット

- 新潟市健康経営認定ロゴマークをホームページ、広報、名刺等で使用できる
- 新潟市ホームページ等を通じて、事業所を紹介
- 優良な取組を行う事業所は優秀賞として表彰
※健康経営の取組を支援している専門的な事業所や、経済産業省の健康経営優良法人（大規模法人部門：通称 ホワイト500 中小規模法人部門：通称 プライム500）に既に認定されている事業所は、表彰の対象外とする。
- 新潟市から健康づくりに関する情報を提供
- 従業員の健康づくりに関する健康講座の講師派遣が利用できる
- 体組成計等の健康関連機器の貸出を利用できる
- 新潟市の各所属が実施するプロポーザル方式による業者選定を行う際の優遇の対象となる
- 新潟市建設工事入札参加資格審査申請の格付において、総合評点の主観点加点の対象となる
- ハローワーク等の求人情報に「新潟市健康経営認定事業所」である旨を掲載できる
- 市の物品等調達における優遇の対象となる



よくある質問

県や国にも健康経営に関する制度があるけど、関連や違いは？

詳しくはこちらをCHECK!

にいがた健康経営推進企業登録(新潟県)



健康経営優良法人認定制度(経済産業省)



各制度の関連はこちらをご覧ください



にいがたヘルスパートナー登録制度

にいがたヘルスパートナーとは

「健康経営」に取り組む登録事業所と新潟市が連携し、市民の健康づくりを推進するネットワークです。4つの部門から事業所の業種等に応じて登録してください。なお、健康経営部門に登録することが必須となります。

部門	役割	想定参画企業・団体
健康経営	健康経営の実践	広く企業や団体
事業実施	健康関連のサービスを企画・提供	保険会社、食品会社、スーパー、コンビニ、飲食店、スポーツクラブ、病院、健診機関 など
健康支援	健康経営・事業実施部門の活動を支援	医師会、歯科医師会、薬剤師会、経済団体、保険者、各種学校、官公庁 など
情報発信	情報発信	マスメディア、広告代理店、印刷会社 など

こんなことができます

健康に関する自社サービス・商品をPR

- スポーツクラブが登録事業所の従業員向けに割引サービスを実施
- 食品メーカーが開発した減塩食品を登録事業所向けのメルマガでPR

登録のメリット

- 新潟市ホームページに、登録事業所として紹介
- 月1回、健康経営や健康づくりに関する情報の提供が受けられる

- 配信例
- セミナー等の開催案内(先進的な取組事例の紹介など)
 - 新潟市健康経営認定(クラスアップ含む)に向けた支援事業案内
 - 他企業のサービスの紹介



令和3年度 オンライン交流会の様子

- 自社の広告に「にいがたヘルスパートナー」であることが掲載できる
- 「ヘルスパートナー交流会」に参加し、ヘルスパートナー同士交流することができる

「にいがたヘルスパートナー」についてはこちらをご覧ください ▶





旭カーボン株式会社



旭カーボン株式会社

新潟市東区鷗島町2番地 TEL 025-274-1211 FAX 025-271-4658

カーボンブラック製品の開発、製造、販売 (社員数172名)

●主な取組

新組織で健康経営を推進

保健師による声かけで意識改革

ウォーキングイベントへの参加 など



代表取締役社長
吉田 浩氏

課題と目標の明確化で活動が前進

導入のきっかけ

独自の技術によってタイヤをはじめとする自動車部品や印刷インクなど幅広い分野に使われるカーボンブラック製品の開発・製造・販売を手がける旭カーボン株式会社は、現社長の就任を機に「健康経営」への取組を本格的にスタートさせた。



働き方改革推進課の児玉憲昭さん(右)

始動にあたっては、社長直轄のCSR品質経営部に働き方改革推進課を新設して健康推進担当者を置き、衛生管理者、保健師と共に健康経営推進計画を立てるなど、推進体制の強化に努めた。

「健康経営認定制度に応募したのは、認定や表彰など客観的な評価を得ることで、従業員のモチベーションアップを期待したという面もあります」と吉田社長は話す。

主な取組と成果

同社は男性が9割を占める職場で、ほぼ全員が車通勤で運動習慣のある人が少なく、喫煙者が多いことが課題になっていた。「『健康経営』に取り組むにあたっては、喫煙対策、がん対策・健診充実、生活習



保健師が常駐し日常的にアドバイスが受けられる

慣病対策、メンタルヘルスケア、感染症対策、健康関連事業との連携の6つを重点施策に掲げました」と児玉さん。新しい組織体制の下、課題と目標を明確にしたことで足踏み状態だった活動が前進し、成果が目に見える形で現れた。

大きな課題であった40%の禁煙率は、段階的に喫煙所を減らし、令和3年には密を避けるために、完全廃止に踏み切ったことで10%減につながった。この大幅な喫煙率の減少には、保健師の存在も大きい。「食堂の隣に健康管理室があり、そこで保健師が健康相談にのっています。毎月、喫煙状況をヒアリングしたり、禁煙のメ

リットを説明するなど地道な声かけを繰り返し、少しずつ喫煙者の意識改革を図っていきました」と吉田社長は話す。禁煙イベントの参加やオンライン禁煙外来など、ハードとソフトの両面から禁煙対策に取り組み、成果を上げてきた。

また、もう一つの課題であった運動不足は、健保組合や新潟市のウォーキングイベントへの参加や、1回100円で利用できるスポーツクラブとの提携、毎朝のラジオ体操の実施などにより改善が見られ、運動習慣のある人が一年で約8%増加した。

今後の展望

「今年度はコロナ禍でリモートワークが増えたこともあって、従業員のBMIの数値が思わしくありませんでした。これから改善に向けて取り組んでいく予定です」と吉田社長。「今後もウィズコロナの中、楽しみながら皆で活動を進め、PDCAのサイクルを回していきたい」と抱負を語った。

従業員の声

1日2万6千歩。4~5カ月で20キロの減量に成功

新潟市ウォーキングチャレンジでは一日平均2万6千歩で、社内で断トツ1位になった西脇さん。

「期間中は朝、鳥屋野潟公園を歩いてから出社し、昼休みには通船川沿いのゴミを拾いながら歩きました」と話す。並行して食生活の改善を行ない、4~5カ月で20キロの減量にも成功。途中、体調が気になる時は、保健師のアドバイスを受けながら続け、趣味のサッカーでも格段に体が動くようになった。車の利用も減ったという。



営業部 西脇さん



研冷工業株式会社



研冷工業株式会社

新潟市中央区親松138番地21 TEL 025-281-4800 FAX 025-281-4811

空調換気・給排水・電気設備業 (社員数34名)

●主な取組

健康目標を立て、進捗状況を発表

ビジネスチャットツールを利用した情報共有

健診結果A判定者に給付金支給 など



代表取締役
酒井 巳喜雄氏

個々に合った健康づくりを支援

導入のきっかけ

新潟市を拠点に省エネ設備の設置・保守を手掛ける研冷工業株式会社の酒井社長ががん検診の大切さを痛感したのは、従業員2名が定年から数年後、立て続けにがんで亡くなったことからだった。

同社では健(検)診と早期治療の重要性を社内に浸透させ、健康意識を高める取組をスタートした。



「健康経営」を推進する酒井明美取締役兼総務部長(右)

「がんは10年くらいかけて成長すると聞きます。もしかしたら在職中にがんを見つけれられたかもしれない」と酒井社長。その悔しさが様々な取組につながっていった。

平成30年度に「新潟市健康経営認定制度」に初めて応募、令和2年度には国家プロジェクトである「がん対策推進企業アクション」にて優良企業として表彰を受けている。

主な取組と成果

同社の朝礼では、毎日持ち回りで従業員が「健康目標」に対する進捗状況を発表し、酒井社長も健康に役立つ情報をこまめに紹介している。「発表した内容はすぐ

にSlack(スラック:ビジネスチャットツール)にアップし、現場に直行している従業員とも共有します」と酒井社長。検診案内や受診促進も健康保健委員がチャットで行っており、5大がん検診の受診率は4年連続100%、健診受診率も100%である。

ただ、同社の目的は、受診率を上げることではないという。「受診して終わりではなく、その結果から個々に合った健康づくりを進めていくことが大切です。そのために『健康経営』を推進する私たちも、医師や健診スタッフの方から積極的に情報やアドバイスをいただき、健(検)診を受ける重要性を社内にフィードバックし、支援制度を拡充してきました」と酒井部長。同社では、がん検診の他、インフルエンザ予防接種、脳ドックも全額会社負担。生活習慣病や脳疾患に深く関係する歯周病予防のための歯科健診も事業所で無料で受けられる。

「一人ひとりが少しでも健康になり、気持ちよく働いてもらいたい」という酒井社長の思いが、充実した制度を生み、従業員の安

心につなげている。

また、同社のがん対策の取組は社内だけに留まらず、令和4年1月にはがんをテーマにした講座を主催するなど活動の幅がさらに広がっている。



一般向けに「がんと生活習慣」の特別講座を開催

今後の展望

「これからはメンタルヘルスにも目を向けていきたいですね。今は変化が激しい時代ですし、働き方も多様になっています。一人ひとりに自分の将来について考えてもらい、その人に合った働き方に寄り添える会社づくりをしていきたいです」と酒井社長は話している。

従業員の声

社内の健康度が高まりA判定が増加

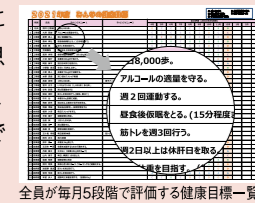
同社では福利厚生の一環として、健診結果がA判定だった人に給付金を支給している。後藤さんと田村さんもその一人。「A判定をもらうことを目標に掲げ、野菜を多く摂る食生活に変えたことが良かったのだと思います」と後藤さん。田村さんは「福利厚生が充実していて、従業員だけでなく家族の健康まで気にかけてもらえる会社です。いい会社で働けることに感謝しています」と話している。



営業部 後藤さん



営業部 田村さん



全員が毎月5段階で評価する健康目標一覧表



株式会社 新宣

新潟市中央区神道寺2丁目3番23号 TEL 025-243-6827 FAX 025-241-0768

イベント・ディスプレイ業 (社員数32名)

●主な取組

社員手作りの健康食堂の実施

保険会社のWebサービスの活用

クリーン作戦に合わせたウォーキングの実施 など



代表取締役
佐野 由香利氏

既存の取組に「健康経営」の視点をプラス

導入のきっかけ

イベント企画・運営・施工を手掛ける株式会社新宣は、創業から30年以上が経過する中で従業員の平均年齢(43.8歳)が上がり、社内の健診結果も芳しくないことから、改善策を模索していた。佐野代表はその方策の一つとして、「健康経営」のゴールドクラスを目指すことを決めた。



「健康経営」を牽引する佐野由香利代表

「認定をいただくための評価項目を確認したところ、すでにできていること、もう少し伸ばすところが見え、これをやれば『健康経営』につながるということが分かってきました」と佐野代表。「健康経営」を推進するにあたっては、評価項目と照らして足りないところを補うことを活動の指針とし、一年目にしてゴールドクラスの認定を受けた。

主な取組と成果

同社は「健康経営」を単独で考えるのではなく、既存の取組とつなげ、楽しみながら成果を上げている。従業員手作りの昼食を提供する「健康食堂」もその一つだ。「創業当時から残業の時、会社でご飯を

作って皆で食べていました。その習慣を生かし、月2回『健康食堂』の日を設け、栄養バランスのとれた食事を共にしています」と佐野代表。実施時には健康経営推進室から禁煙やメンタルヘルスなどの情報チラシが配られ、自らの健康について改めて考える機会になっている。

また、同社では「健康経営」をサポートするWebサービス「KENCO SUPPORT PROGRAM」(大同生命)に加入し、従業員の健康管理を行なっている。「健診結果から10年後の生活習慣病等の発症リスクを予測し、それを回避するアドバイスがもらえたり、健診履歴の確認や歩数の入力などもできます」と佐野代表。各自がアカウントを持ち、アプリで自らの健康管理ができる他、管理者は全員の健診結果を閲覧し、要再検査の受診促進にも活用できる。

その他、年3回、健康経営推進室とISO推進室との合同企画で、地域のクリーン作戦を兼ねたウォーキングを実施しており、会社の恒例行事になっている。



クリーン作戦と組み合わせたウォーキング

今後の展望

佐野代表は「より正確に健康状態を把握し、一人ひとりが病気の予防に努めてもらいたい」と話し、令和4年2月から毎年の健診に加え、2~3年おきに人間ドックを全員が受診できるようにした。同社グループには市からのがん検診の案内をきっかけに、早期発見につながった従業員がおり、「がん検診の案内が来たら受診する。健(検)診結果を良く見て、再検査の通知が来たら確実に病院へ行くことも大切です」と実感を入れて語った。



総務部 鈴木さん 製作部 水野さん 製作部 有田さん

喜びが循環する月2回の健康食堂

健康食堂は、創業期から勤務する水野さんと有田さんが調理を担当し、鈴木さんが予算等を管理している。ヘルシーな食材選びや減塩を意識した味付けを工夫しており、「若い従業員も多いが、ひじきなどもよく食べてくれる」「喜んでもらえるのが張り合い」と笑顔が絶えない3人。楽しみにしてくれる従業員の声を受け、開始当初は月1回だったが、現在は月に2回実施している。



株式会社 博進堂

新潟市東区木工新町378-2 TEL 025-274-7755 FAX 025-274-7679

印刷業 (社員数142名)

●主な取組

対象者全員が協会けんぽの特定保健指導を利用

健康に配慮した食事をテイクアウトでも提供

健康アプリの利用を推奨 など



代表取締役社長
清水 伸氏

自己管理と組織の力で心身の健康を守る

導入のきっかけ

「当社は令和3年に100周年を迎えました。創業期から昭和中期までは住み込みの従業員がおり、健康に配慮した食事を私も共にしていました」と清水社長。また、冬の繁忙期には温かい食事を食べてもらおうと、3代目社長(現社長の母)が率先して炊き出しを行っていたという。



人事と健康経営推進を担当する清水隆太郎専務(右)

その3代目社長の思いは経営部に受け継がれ、スタッフの発案による社員食堂が平成12年に誕生した。栄養や減塩に気を配ったヘルシーメニューは従業員に好評で、健診でも脂質異常症の改善などで効果が現れたことから、健康経営認定制度に応募したのが「健康経営」の始まりだった。

主な取組と成果

同社は昼定食を300円で食べられる他、繁忙期には夕食が無料で提供される。「野菜を多く取り入れた献立は、社内の調理担当が考え、食堂脇の厨房で作っています。夕食用にテイクアウトもできます」と清水専務。共働き世帯や介護をする従業員の家事の負担軽減にもつながっている。



社屋の中心にある広い食堂(写真はコロナ禍前)

また、同社では、会社方針に基づき年間目標を自分で定め、自己管理していく「MBO制度」を導入し、その中でワークライフバランスの目標も掲げている。「自分にとってのワークライフバランスとは? ストレスを溜めないためには? をまず自分で考え、行動するよう促しています」と清水社長。

同社ではMBOの月次報告の他、自己申告書、健診、ストレスチェック、さらにはタイムカードによって、一人ひとりの状況把握に努めている。「気になる従業員がいたら本人に声をかけ、場合によっては産業医や産業カウンセラーを紹介しています。健診結果の社内の傾向などは、各部門から選出された安全衛生委員に報告し、対策を考えても

らっています」と清水専務。現場に即した対策を練るための情報共有を大切にしている。

その他、同社の特徴の一つに40歳以上の特定健診受診率100%が挙げられる。協会けんぽの特定保健指導も各自が保健師から直接アドバイスがもらえるよう、経営部がタイムスケジュールを組み、必ず全員が利用できるようにしている。初回面談では保健師から生活習慣改善プランが提示され、その後も定期的に電話などで本人に寄り添ったアドバイスを受けている。

今後の展望

「従業員の健康が経営資源です。心身に健康であるためには、“一人にさせない”こと。日常的に助け合い、話し合いができる風土づくりを強化していきたいです」と清水社長。「ここで働きたいという人が健康や家庭の事情で会社を退くことがないように、福利厚生や関連する制度を充実させていきたいです」と清水専務は話している。



製作部 錦澤さん

ウォーキングアプリで、健康意識が向上

同社では安全衛生委員の呼びかけで、「にいがたヘルス&スポーツマイレージ」(新潟県の健康・ウォーキングアプリ)の利用を推奨している。「歩数以外にも、体重や血圧などが記録でき、健康管理を行うことでポイントが貯まるのもモチベーションアップになっています」と、アプリを活用する錦澤さん。ウォーキングの時間が割けない繁忙期も体重の記録は欠かさず、「日々体重をチェックするだけでも健康に対する心構えが違ってきますね」と話す。



にいがたヘルス&スポーツマイレージ

働きやすい職場づくり推進フォーラム

令和4年2月8日(火)、「働きやすい職場づくり推進フォーラム」を開催しました。

フォーラムでは、働きやすい職場づくりや健康経営に取り組む企業の表彰、受賞企業によるパネルディスカッション、サイボウズ株式会社 松川 隆氏のオンライン講演会を行いました。

当日は、大変多くの方からご視聴いただきました。

●表彰式



新潟市健康経営優秀賞 旭カーボン(株)(右から2人目) 研冷工業(株)(左から2人目) (株)新宣(右から1人目)
新潟市健康経営認定 全国健康保険協会 新潟支部 特別賞 (株)博進堂(左から1人目)

第1部

●パネルディスカッション 働きやすい職場づくり・健康経営の実践



コーディネーター/橋口 幸子氏 (よつばワーク社会保険労務士法人 社会保険労務士)
パネリスト/ (左から) (株)第一印刷所、(株)近藤組、旭カーボン(株)、(株)新宣
働きやすい職場づくりや健康経営について自社の取組を発表
パネルディスカッションをとおして、視聴された企業の「気づき」になれば、と橋口コーディネーター

第2部

●オンライン講演会 離職率28%からの組織改革

～サイボウズが実践してきた100人100通りのチームワークとは～



サイボウズ株式会社 松川 隆氏よりリモートでご講演いただき、パネリストと活発な意見交換が行われた

第3部

新潟市健康経営認定制度 認定事業所一覧 (五十音順)

※業種は各事業所から提出された応募用紙に記載のとおり
※クラス認定年度とは応募年度であり、認定期間は翌年度から3年間です。
ただし、同じクラスで更新認定された場合は、初めに認定された年度を表しています。

ゴールドクラス 81 事業所

R3 優秀賞受賞 R2 けんぼ賞受賞 新規認定事業所

事業所等の名称	業種	所在地	クラス認定年度		
			ブロンズ	シルバー	ゴールド
医療法人 愛広会	医療、福祉	北区			H30
昱工業株式会社	建設業	西区			H30
R3 旭カーボン株式会社	製造業	東区			R3
安達建設興業株式会社	建設業	南区	H30	R3	
株式会社 池井組	建設業	西区			R1
イワコンハウス新潟株式会社	建設業	江南区	H30	R2	
株式会社 エーアンドエム	卸売業、小売業	中央区			R3
エー・エイチ・テック株式会社	建設業	東区			R1
株式会社 SRI システム	サービス業	北区	H30	R3	
株式会社 SRI ロジテム	運輸業、郵便業	北区	H30	R3	
株式会社 エステー工事	建設業	中央区			H30
株式会社 越佐ロード 新潟営業所	建設業	南区	H30	R2	
株式会社 小川組	建設業	秋葉区			R1
R1 株式会社 開新電気	建設業	南区	H30	R1	
株式会社 加賀田組	建設業	中央区			H30
株式会社 キタック	サービス業	中央区	H30	R3	
R1 株式会社 景	建設業	東区			R1
一般社団法人 健康医学予防協会	医療、福祉	中央区	H30	R1	
R3 研冷工業株式会社	建設業	中央区	H30	R3	
株式会社 興和	建設業	中央区			R1
H30 株式会社 興和電気	建設業	東区			H30
株式会社 近藤組	建設業	中央区	R1	R2	
近藤興助工業株式会社	卸売業、小売業	南区	H30	R3	
株式会社 シアンス	情報通信業	中央区			H30
株式会社 シナノ総合企画	卸売業、小売業	中央区			R3
株式会社 シナノメディカルプランニング	卸売業、小売業	中央区			R3
R3 株式会社 新宣	サービス業	中央区			R3
住友生命保険相互会社 新潟支社	金融業、保険業	中央区			R1
株式会社 セキュリティリサイクル研究所	サービス業	北区	H30	R3	
セコム上信越株式会社	サービス業	中央区			H30
全国健康保険協会 新潟支部	医療、福祉	中央区			H30
第一生命保険株式会社 新潟支社	金融業、保険業	中央区			H30
株式会社 大栄建設	建設業	東区			H30
株式会社 大光銀行	金融業、保険業	長岡市			R2
株式会社 大二工業	建設業	中央区	H30	R3	
大洋工業株式会社	建設業	中央区	R1	R3	
株式会社 タカヨシ	製造業	江南区			H30
H30 株式会社 達建設	建設業	東区			H30
株式会社 田中組	建設業	中央区			R2
東京海上日動火災保険株式会社 新潟支店	金融業、保険業	中央区			H30
東京海上日動パートナーズ EAST 新潟支社	金融業、保険業	中央区			H30

事業所等の名称	業種	所在地	クラス認定年度		
			ブロンズ	シルバー	ゴールド
株式会社 TOSYS 新潟本社	建設業	西区			H30
R1 トヨタモビリティパーツ株式会社	卸売業、小売業	南区			R1
新潟医療生活協同組合	医療、福祉	東区			R2
一般社団法人 新潟県労働衛生医学協会	医療、福祉	中央区			H30
新潟県労働金庫	金融業、保険業	中央区			R3
新潟興業株式会社	建設業	西区			H30 R3
新潟白根総合病院	医療、福祉	南区			R1
新潟信用金庫	金融業、保険業	中央区			R3
R2 新潟総合警備保障株式会社	サービス業	東区			R2
医療法人 泰庸会 新潟脳外科病院	医療、福祉	西区	H30	R3	
新潟ペインティング株式会社	製造業	北区			H30
株式会社 新潟放送	情報通信業	中央区	H30	R3	
R1 新潟マツダ自動車株式会社	サービス業	東区			R1
R2 日本海曳船株式会社	運輸業、郵便業	中央区	H30	R2	
日本サミコン株式会社	建設業	中央区	R1	R2	
株式会社 日本フードリンク 本社	宿泊業、飲食サービス業	東区			H30
株式会社 日本フードリンク セントラルキッチン	宿泊業、飲食サービス業	東区			H30
脳梗塞リハビリセンター新潟	サービス業	江南区	H30	R2	
株式会社 はあとふるあたご	医療、福祉	中央区			H30
R3 株式会社 博進堂	製造業	東区	H30	R3	
株式会社 原組	建設業	江南区			R2
H30 株式会社 BSN アイネット	サービス業	中央区			H30
株式会社 日立製作所 新潟支店	製造業	中央区			H30
株式会社 廣瀬	建設業	西区	H30	R1	
株式会社 福田組	建設業	中央区			R1
R1 福田道路株式会社	建設業	中央区			R1
フクダハウジング株式会社	建設業	中央区			H30
R2 株式会社 福地設計	学術研究、専門・技術サービス業	中央区	H30	R2	
富士通 Japan 株式会社 新潟支社	情報通信業	中央区	H30	R3	
伏見蒲鉾株式会社	製造業	北区			H30
豊和建設株式会社	建設業	中央区	R2	R3	
北斗興業株式会社	建設業	中央区			H30
R2 星野電気株式会社	建設業	中央区	R1	R2	
R1 株式会社 本間組	建設業	中央区			R1
本間道路株式会社	建設業	中央区	R2	R3	
H30 株式会社 丸山自動車	サービス業	三条市			H30
三菱ガス化学株式会社 新潟工場	電気・ガス・熱供給・水道業	北区			R2
株式会社 村尾技建	学術研究、専門・技術サービス業	中央区	R1	R2	
株式会社 ライフサポートマネジメント研究所	サービス業	中央区	H30	R2	
リコージャパン株式会社 新潟支社	卸売業、小売業	東区			R1



新潟市健康経営認定制度

健康経営 支援団体等

私たちは、健康経営に取り組む企業を支援します!



全国健康保険協会 新潟支部

協会けんぽ

全国健康保険協会 新潟支部(協会けんぽ)

新潟市中央区東大通2-4-4 日生不動産東大通ビル3階
TEL 025-242-0260(代表)

ホームページは「協会けんぽ 新潟」で検索!



「にいがた健康経営宣言」で支援します

企業と協会けんぽが協働して健康経営を進めていくことを目的としています。
「にいがた健康経営宣言」にエントリーすると、事業所カルテや健康づくりメニュー等のサポートグッズが提供されます。
特定健診・特定保健指導・健康づくりに協会けんぽをご利用ください。



NW 新潟ウェルネス

一般社団法人 新潟県労働衛生医学協会

新潟市中央区川岸町1-39-5
TEL 025-267-1200(大代表)

「健康づくり」をトータルに支援します

- ①健康相談 保健師、管理栄養士など経験豊富なスタッフによる健康相談
- ②セミナー 衛生管理者(第一種・第二種)資格取得やメンタルヘルスケア等
- ③健康情報の発信 健康づくり関連情報「新潟ウェルネス通信」の定期発信等
- ④イベント開催・ブースの出展 生活習慣病の改善を目指した普及・啓発等



東京海上日動

東京海上日動火災保険株式会社 新潟中央支社

新潟市中央区万代2-3-6 新潟東京海上日動ビル7階
TEL 025-241-4105

「健康経営」・「働き方改革」の取組を支援します

- ①各種セミナー 健康経営セミナー、ライフプランセミナー、乳がんセミナー等
- ②健康経営優良法人の認定支援 現状のセルフチェックや課題に対するアドバイス等
- ③保険の支援 GLTD(団体長期障害所得補償)、確定拠出年金(企業型)、使用者賠償責任等



あなたの未来を強くする



住友生命

住友生命保険相互会社 新潟支社

新潟市中央区東大通1-2-30 第3マルカビル8階
TEL 025-243-1143

「健康経営」を支援します

- ①各種セミナー・イベント 健康増進(血管年齢測定)イベント、健康増進セミナー
- ②保険商品の提供 リスクを減らすしくみを導入した健康増進型保険(Vitality)治療と仕事の両立を支援する団体3大疾病保険(ホスピタ)



明治安田生命

明治安田生命保険相互会社 新潟支社

新潟市中央区東大通1-3-8 明治安田生命新潟駅前ビル4階
TEL 025-241-6661

「健康経営」への取組を支援します

- ①従業員様向け各種イベント開催 無料の健康チェックイベントの提供、健康増進セミナー
- ②健康経営認定支援サービス すぐに使用可能な無料の書式・ポスター・DVDのご提供
- ③保険の支援 経営者さまをとりまく環境の変化に対応できる健康増進型保険の新しいカタチ ベストスタイル

株式会社

ライフサポートマネジメント研究所

新潟市中央区西大畑町620-43
TEL 025-225-1555

私たちは働く人と組織の健康サポーターとなり、イキイキと働ける職場環境づくりを応援します

- ①健康経営推進のサポート 職場環境改善に向けたコンサルティング
- ②各種セミナー コミュニケーション・ハラスメント対策等/オンライン・対面・配信等
- ③メンタルヘルス対策の支援 外部相談窓口・カウンセリング・ストレスチェック



このパンフレットの
お問い合わせ先

新潟市保健衛生総務課 健康政策室

〒950-0914 新潟市中央区紫竹山3丁目3番11号

☎ 025-212-8154 FAX 025-246-5672

※お問い合わせ先が令和4年4月から保健所健康増進課に変更となります
住所・連絡先は変更ありません

令和4年3月作成